

教科	地理・歴史	科目	地理総合	単位	2
----	-------	----	------	----	---

### 1. 学習内容と目標

地理に関わる諸現象に関して、世界の空間的な諸事象の規則性、傾向性や、世界の諸地域の地域的特色や課題などを理解する。

自然環境の特徴を理解し、自然災害に備えた対策や、災害に強い地域づくりについて考察を深めていく。

### 2. 使用教材

地理総合（東京書籍）

### 3. レポート

回数	内容
1	地図や地理情報システムでとらえる現代世界①
2	地図や地理情報システムでとらえる現代世界②/国際理解と国際協力①
3	国際理解と国際協力②
4	国際理解と国際協力③
5	国際理解と国際協力④
6	持続可能な地域づくりと私たち

### 4. 学習の進め方について

教科書の基本的事項を覚え、基礎力をつける。教科書の内容については、ノートにまとめながら、内容を理解していく。また、その際には地図帳・掲載されている資料を活用していく。

### 5. 評価について

評価は、試験成績と準拠ノート・レポートの提出、並びスクーリング時の学習態度等を以下の観点をもとに総合して100点法で行い、30点以上を合格とします。

【知識・技能】… 基本的な地理用語の知識を理解し、地図や資料の読み取りの技能を身に付けようとしている。

【思考・判断・表現】

各々の地理的事柄を多面的・多角的に考察し、その課程や結果を適切に表現しようとしている。

【主体的に取り組む態度】

各々の地理的事柄に対する関心と課題意識を高め、それらを意欲的に追究し捉えようとしている。

### 6. スクーリング

2

時間